

令和4（2022）年度

地域学校協働活動推進員養成研修③ 実施報告

実施日：令和4（2022）年8月25日（木）

本研修は、「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」事業の一環として行われます。地域学校協働活動推進員としての資質向上を目的として、全5回の内容で実施されます。

第3回は、受講者が自身のコーディネーションや活動を振り返りながら、地域学校協働活動推進員として必要となる「ボランティア・マネジメント」について理解を深めることをねらいとして研修を行いました。

講話・演習

「協働活動を支えるためのつながりづくり

～コーディネートの手法を学ぼう～

NPO 法人 まなびのたねネットワーク

代表理事 伊勢 みゆき 氏

伊勢氏は、学校教育支援と社会教育支援を通して、青少年育成と市民が育つ地域社会づくりに寄与することを目的に、仙台を拠点に子どもも大人も主体的に学び、育つ環境づくりを進めている NPO 法人まなびのたねネットワークの代表理事を務めていらっしゃいます。地域全体で子どもたちを育てるための「しかけ役」として、プログラム開発や授業の実施など、学校教育の現場でのキャリア教育支援を中心に活動されています。

今回も1日を通しての講話・演習でしたが、自らの御経験も交えながらお話しいただき、受講者にとって分かりやすい内容でした。



地域学校協働活動を進めるには、地域のいろいろな方々とコミュニケーションを図り、コーディネートしていくことが大切です。そこで、自分自身のことやコミュニケーションの行動傾向を知ることがねらいとして、コミュニケーションカードを用いた自己紹介を行いました。伊勢氏からは、自分と相手の行動傾向を把握することで円滑なコミュニケーションが生まれ、スムーズなコーディネートにつながることを、自らの体験を基にお話しいただきました。

次に、受講者それぞれが、関わっている子どもたちの25歳、15歳、現在の姿をイメージして、ワークシートに書き出しました。その後グループ内で共有することで、同じようにコーディネートに携わっていても、それぞれがイメージする姿に違いがあることに気づきました。

「子どもたちにこうなってほしい」という目標がずれると、今の活動で何を大切にしなければならないか、新たにどんな活動に取り組むべきかなどに、違いが生まれてしまうことにも気づきました。伊勢氏からは、活動を共にする仲間同士はもちろんのこと、地域と学校がどんな子どもを育てたいのかについて共有することが重要であるとお話をいただきました。

また、午前の締めくくりの話として、Society5.0の話題から、急速な社会変化の中にある子どもたちが大きく成長していくためには、学校の授業だけでは十分といえない状況にあり、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちを育む必要性についてもお話しいただきました。



午後は、自らが携わっているボランティアコーディネートの流れをワークシートに書き出しました。それを基に意見交換したり、他者のワークシートを見て回ったりし、自分のコーディネートに足りないことや大切にすべきポイントなどを確認しました。伊勢氏からは、ボランティアをしたいという人たちの思いを、学校側からの要望と上手につなぐこと、すなわちニーズ（要望）とシーズ（地域資源）のマッチングこそがコーディネーターの役割であると強調されました。

受講者は、地域学校協働活動推進員として活動するためのボランティア・マネジメントやコーディネートの在り方について理解を深め、今後の活動に活かすヒントを得ることができたようです。



参考 ミラーストレッチ



午後に行ったアイスブレイク「ミラーストレッチ」。新型コロナウイルス感染拡大防止の上でも、相手との距離を確保すればできる取り組みやすいアイスブレイクです。

以下が、その手順となります。

＝手順＝

- ① 2人組になりジャンケンをして、勝った人は自分からストレッチをする側に、負けた人は相手のストレッチをまねする側になります。
- ② 勝った人は、その場で体を伸ばしたり曲げたり、座ったりなどのストレッチをします。負けた人は、その動きをまねします。

ゆったりとした流れで、場面によって使いやすいアイスブレイクです。ファシリテーターがストレッチをする側で、参加者全員がまねする側にしてみたり、まねする側は表情もまねしてみたりなど、目的によってアレンジもできます。ぜひ、活用してみてください！

【受講者の感想から】

- 自分のことを知り、行動パターンを知ること、組織として動く際の役割や他者の生かし方について参考になった。
- 自分を知ること、相手を知ることが大切だと感じた。また、そこから関わり方を考え、よりよい関係づくりをしていきたい。
- 学校からのお話を待つのではなく、何か必要なことがあるか探してみたい。



研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp